

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		未経験で入職してくる職員も多く、経験値が低い。「認知症に特化した入居者様の住まいでサポートさせて頂く」といった意識を高めていく必要がある。	職員一同、認知症のプロフェッショナルを目指す	認知症ケアについての研修計画を行い、1年を通して学んでいく。 「クリップライン」(SOMPOケアの研修動画集)から年間計画を立て、全員が受講する。	12ヶ月
2		コロナウイルスの蔓延の為、ホームを閉鎖的にせざるを得なかった。状況を見ての判断となるが、地域活動に入居者様に参加していただきたい。	コロナ後の、地域に開かれたホームを目指す	「子ども食堂」の開催を通じて、入居者様と地域を結び付けたい。 町会の行事にも入居者様と積極的に参加したい。	6ヶ月
3		コロナウイルスの蔓延の為、ホームを閉鎖的にせざるを得なかった。戸外での活動が不足している。	楽しみのある生活を提案したい	感染症に注意しながらも、戸外や施設外に幅を広げて活動するレクを提案していく。 レク担当の職員と、企画・立案していく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。